

# 小松ハイキングコースから草戸山へ

開催日：2024年3月23日（土） 曇り時々小雨

健脚LV1 歩数：1万7000歩 行動時間：4時間30分

集合：JR横浜線相原駅 10時

コース：相原駅（バス）→円林寺前バス停→境川河川敷→小松トレイル入り口→小松城跡→評議原→  
城山湖コミュニティ広場<sup>1</sup>（昼食）→金刀比羅宮→龍籠山展望台→城山湖・本沢ダム→  
はなさき休憩所→草戸山（標高364m）→草戸峠→四辻→TAKAO599<sup>2</sup>→高尾山口駅

参加者：熊坂L 市村SL 勅使河原 平石 斉藤優 河野 丹後 山田 脇坂 鈴木宏 風間 芦田  
高津佐 斉藤厚 飯倉 田村 16名

コースは、小松ハイキングコースの尾根道を歩いて城山湖へ、午後は草戸山に登り高尾山口駅まで歩きます。草戸山は町田市の最高峰で、地元の方からは山の標高364mにちなんで「1年山」の愛称で親しまれています。町田市の最西端に位置し、八王子市、相模原市の境界線上にあります。高尾山方面、城山湖方面、町田市大戸方面のどちらからでも登ることができ、山頂からは橋本など相模原市の街並みが展望できます。

23日は春彼岸最後の日、みなさん、お墓参りをすましてからの参加でしたでしょうか……。春彼岸は、春分の日（20日）が中日で前後3日間を含めた計7日間。春分の日（20日）は昼と夜の長さがほぼ同じとなり、この日を境に夏至に向けて昼の時間が長くなります。ちなみに23日の横浜市の日の出は5時41分、日の入りは17時56分です。



龍籠山展望台

## 相原駅バス停～円林寺前バス停10時30分～境川河川敷～小松トレイル入り口

集合はJR横浜線相原駅、西口へ降りると手形が展示されていました。説明板に「ここに展示してある子供たちの手形陶板は平成二十年九月二十三日に開催された横浜線開通・相原駅開業百周年祭において作成されて作品です」(相原まちづくり協議会)と刻まれていました。法政大学行きバス停でバス待ち、平日はバスが多発していますが、土休日はぐっと少なくなります。10時21分発に乗車、10時30分に円林寺前バス停下車。少し歩いて境川河川敷でストレッチ、熊坂リーダーがコース説明をしてスタートです。橋を渡り10時50分、小松トレイル入り口に到着。石塔には「龍籠山金刀比羅宮参道口」と刻まれています。



## 小松トレイル入り口 10時50分～片倉城の出城小松城跡～評議原

ここから尾根道歩きです。尾根道左下には、以前熊坂さんのリーダーで訪れた「城山カタクリの里」があります。少し進むと「この場所でカエンダケ（毒キノコ）が発生！見つけても手をふれないで！」の張り紙が出ていました。でも絵がないのでどんなキノコなのか分かりません。小松城跡に着きました。片倉城の出城で前面の小松川（進行方向左側）、背後の穴川（進行方向右側）が自然の水堀を形成していました。薄紫色のウグイスカグラが咲いていたのでパチリ。少し開けた空間の評議原に到着、水分補給と小休憩です。昔、片倉城、津久井城、小松城のそれぞれの武将が落城について相談したところと言われています。



## 評議原～金刀比羅宮参道階段下～11時40分城山湖コミュニティ広場

評議原は紅葉がきれいで、写真は12月6日に下見をしたときの紅葉です。11時30分にスタート、熊坂さんが指さしている方向にキブシが咲いています。5分ほど歩くと金刀比羅宮参道階段下の鳥居に到着、ここも晩秋に紅葉がきれいなところですが、この参道階段を上らず、左の緩やかな階段を上ります。上りきったところが城山湖コミュニティ広場、時刻は11時40分。みなさんベンチを確保して昼食タイムです。



## 広場 12時15分～金刀比羅宮～龍籠山展望台～城山湖・本沢ダム

ゆったり食事タイムをとって12時15分、午後のスタート。参道脇の石段を上り、龍籠山展望台の標識があるところの参道石段を上り金刀比羅宮へ。金刀比羅宮は、厄除け、招福の神様として古くから信仰を集めています。少し上って展望台から関東平野の景色を堪能して記念撮影。下山して城山湖へ向かいます、龍籠山下のアスファルト道を歩き城山湖の本沢ダムの上へ。「しろやまこ」と書かれた芝を背景に集合写真を撮りました。城山湖は、南側下の津久井湖の水をポンプで汲み上げ地下発電を行うために造られたものです。



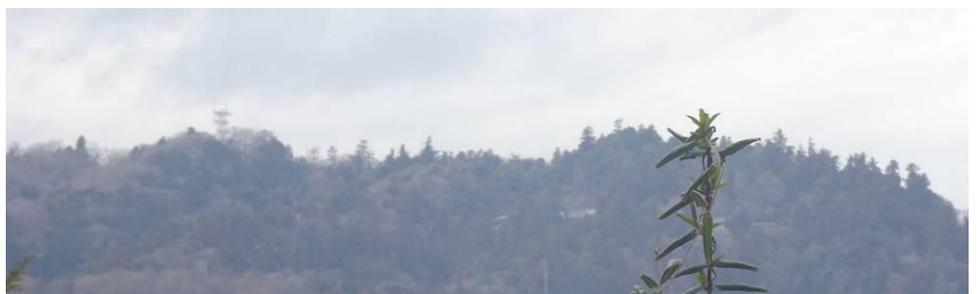
## 本沢ダム～はなさき休憩所～急登階段～13時1分 草戸山山頂（標高364m）

さて、いよいよここから草戸山をめざします。左下に城山湖を見て山道に入ります。いくつか階段を上って、はなさき休憩所で水分補給の小休憩。さてここから3カ所の長い階段が待っています。最初の長い急登木段、上がるのに「ヨイショ」という感じ。田村さんはらくらくクリア、高津佐さんもカメラを向けたら万歳ポーズで応えてくれました。二つ目の階段を上ると標識があり、右は大地沢青少年センター、左の草戸山に向かいます。少し進むと「境川源流」の標識、山の斜面のところに源流があります。最後の階段を上って13時1分、先頭グループが草戸山山頂に到着、斎藤優子さん、丹後さんも続いて山頂へ。小休憩です。



## 町田市の最高峰草戸山（1年山） 13時15分～13時30分 草戸峠

山頂は年配者などハイカーが多く、私たちと反対コースから上ってくる人もいました。そんなハイカーが写らないように松見平休憩所の標柱を挟んで集合写真撮影、みなさん達成感いっぱいの笑顔で応えてくれました。空は明るいのに小雨がパラつきました。傘をさすほどでもなく13時15分、午後のスタートです。東高尾山稜コース、まずは草戸峠をめざします。15分ほどアップダウンを繰り返して草戸峠に到着、水分補給の小休憩。遠くに高尾山山頂のパラボラアンテナと薬王院の建物が見えました。



## 草戸峠～東高尾山稜コース～送電線鉄塔下～14時38分 四辻

東高尾山稜コース、アップダウンを繰り返して四辻をめざします。拓大分岐を過ぎて送電線鉄塔下を通過、四辻まで半分ほど歩きました。鈴木さんと高津佐さんが急登を上げてきます。14時38分に四辻に到着。



## 四辻～15時 TAKAO599 歩数1万7000歩 行動時間4時間30分

後続が5分遅れで到着、四辻を下ります。国道20号を横切り高尾橋を渡って15時、「TAKAO599」に到着。気温は11℃、昼よりだいぶ下がってきました。小雨がパラついてきましたが傘をさすほどではありません。熊坂さんのリードで、施設前の広場でクールダウン。歩数1万7000歩、行動時間4時間30分でした。高尾饅頭と栗ようかんを購入して15時30分に京王高尾山口駅へ着きました。



(いちむら記)